

アワヨークの組合せ試験

森 直樹・谷 史雄・新居 雅宏

要 約

大ヨークシャー種の系統間一代雑種の繁殖・発育成績及び二元雑種豚（WWD）の産肉能力について調査する目的で系統豚「アワヨーク」に他の系統豚を交配させた。

- 1 組合せ系統豚としてナガラヨーク（岐阜県）とタテヤマヨーク（富山県）を用いた。
- 2 組み合わせたアワヨークの繁殖成績はナガラヨークが交配雄では平均総産子数が7.2頭、平均哺乳開始頭数5.8頭、平均離乳時体重は9.3kg、育成率93.1%であった。
タテヤマヨークが交配雄では平均総産子数は8.2頭、平均哺乳開始頭数は5.8頭、平均離乳体重は7.8kg、育成率は96.6%であった。
- 3 系統間一代雑種(WW)の離乳後一日平均増体重はナガラヨークを父親に持つ系統間雑種(WWg)が雄686.9g、雌663.0g、タテヤマヨークを父親に持つ系統間雑種(WWt)が雄666.4g、雌605.0gであった。
- 4 格付け成績では去勢の上物率ではWWgが46.2%、WWtが37.5%であった。
- 5 出荷日齢は、WWg去勢が186.7日、雌が193.0日、WWt去勢が187.3日、雌が201.5日であった。

I 目 的

本県では平成8年度から大ヨークシャー種の系統豚「アワヨーク」に他品種の系統豚をかけたWLDの銘柄豚「阿波ポーク」の生産振興を推進しているが、かけ合わせ品種を2品種としたWDによる生産方式について検討するため、同じ大ヨークシャー種における系統間一代雑種豚の繁殖・発育成績及び2元雑種豚（WD）の発育及び産肉能力について調査する。

また、将来に向けて継続的な銘柄豚生産を行うため、造成後約10年が経過する系統豚「アワヨーク」に替わる新しい大ヨークシャー群作成のため

の調査検討も兼ねる。

II 試験方法

(1) 期 間

平成14年4月～平成15年3月

(2) 供 試 豚

アワヨーク	雌	10頭
ナガラヨーク（岐阜県）	雄	2頭
タテヤマヨーク（富山県）	雄	2頭

(3) 飼 養 管 理

当所の飼料の種類及び給与法を表1に、衛生管理方法を表2に示した。

表1 飼料の種類及び給与方法

区 分	種 類	TDN (%)	DCP (%)	給与期間	給与方法
幼 豚	人 工 乳 A	84.0 ≤	19.0 ≤	7日齢～10kg	不断給餌
子 豚	人 工 乳 B	80.0 ≤	16.5 ≤	10～30kg	不断給餌
育 成 豚	(肥育前期) 子 豚 用	77.0 ≤	14.0 ≤	30～60kg	不断給餌
肥 育 豚	(肥育後期) 肉 豚 用	76.0 ≤	12.5 ≤	60kg～	不断給餌
種 豚	(種豚候補) 種 豚 用	72.0 ≤	12.0 ≤	60～90kg	不断給餌
	(種 豚) 種 豚 用	72.0 ≤	12.0 ≤	90kg～	制限給餌

表2 衛生管理

対象豚	対象疾病	薬品名	投与時期	投与量	投与方法
子豚	AR	AR不活化V	1, 2週齢	1 ml	筋注
		カナマイシン	1, 4d, 1, 2, 3, 4w	0.8 ml	鼻腔内噴霧
	肺炎	ヘモフィルス2価V	5, 9週齢	2 ml	皮下注
	豚丹毒	豚丹毒V	50～60日齢	1 ml	皮下注

(4) 調査項目

- ① アワヨーク雌の繁殖成績
交配雄 ナガラヨーク2頭
タテヤマヨーク2頭
- ② 系統間一代雑種豚(WW)の発育成績
- ③ 系統間一代雑種豚(WW)の出荷成績

くなった。こちらも総産子数5頭以内が1腹あり平均値を下げた。交配は5頭とも自然交配であった。平均離乳体重は7.8kg, 育成率は96.6%と良好であった。

交配に用いたアワヨークの雌はいずれも未経産であり、日本脳炎、パルボウイルス感染症等のワクチンが実施できていなかったことから、これらの関与も疑われるが確認していない。

なお、産歴は大きく異なるものの、同時期のアワヨークの繁殖成績を交配方法別に示した。

この期間については当所全体の繁殖成績も良いものではなく、特に育成成績は悪かった。

III 結果及び考察

(1) アワヨーク雌の繁殖成績

アワヨーク雌の繁殖成績について表3に示した。

分娩の時期は10月から11月である。

全体として産子数については非常に悪い結果となった。

ナガラヨークが交配雄では平均総産子数が7.2頭, 平均哺乳開始頭数が5.8頭であった。交配方法は5頭とも人工授精で行った。母豚5頭のうち総産子数5頭以内が2腹あり全体の平均値を下げた結果となった。一方, 平均離乳体重は9.3kgと大きく育成率93.1%と良好であった。

タテヤマヨークが交配雄では平均総産子数が8.2頭, 平均哺乳開始頭数は5.8頭であり, 1腹は全頭死産であったことから哺乳開始頭数は少な

(2) 系統間一代雑種豚(WW)の発育成績

アワヨークに他系統の大ヨークシャー種雄を交配させて生まれた系統間一代雑種(WW)の発育成績について示した。

比較のためのアワヨークは, 系統間一代雑種と同月に生まれた豚である。

離乳後一日平均増体重はナガラヨークを父親に持つ系統間雑種(以後WWg)が去勢686.9g, 雌663.0g, タテヤマヨークを父親に持つ系統間雑種(以後WWt)が去勢666.4g, 雌605.0gであり去勢, 雌ともWWgが良い結果であった。

表3 繁殖成績

交配雄	母豚頭数(頭)	平均産歴	交配方法	総産子数(頭)	哺乳開始		離乳時		育成率(%)
					頭数(頭)	体重(kg)	頭数(頭)	体重(kg)	
ナガラヨーク	5	1	AI	7.2 ± 4.4	5.8 ± 4.2	1.39 ± 0.12	5.4 ± 3.7	9.31 ± 0.69	93.1
タテヤマヨーク	5	1	自然	8.2 ± 2.6	5.8 ± 4.1	1.35 ± 0.17	5.6 ± 4.0	7.81 ± 0.87	96.6
アワヨーク	4	6.5	AI	11.5 ± 4.4	9.3 ± 4.7	1.33 ± 0.29	7.3 ± 5.1	6.15 ± 2.51	73.3
アワヨーク	8	6.6	自然	11.1 ± 2.4	8.8 ± 4.2	1.31 ± 0.14	6.5 ± 3.7	6.91 ± 0.95	74.4

表4 発 育 成 績

区 分	性	離乳後1日平均増体重 (g)	110kg 到達日齢 (日)	頭数 (頭)
アワヨーク×ナガラヨーク	去勢	686.9 ± 65.9	176.0 ± 16.1	16
	雌	663.0 ± 31.9	180.0 ± 10.0	5
	計	681.2 ± 59.8	177.0 ± 14.8	21
アワヨーク×タテヤマヨーク	去勢	666.4 ± 73.0	181.2 ± 20.5	11
	雌	605.0 ± 58.9	197.7 ± 18.4	11
	計	635.7 ± 72.0	189.5 ± 20.8	22
アワヨーク	去勢	672.8 ± 69.5	180.8 ± 19.5	29
	雌	609.7 ± 55.1	196.6 ± 16.6	23
	計	644.9 ± 70.4	187.8 ± 19.8	52

タテヤマヨークをかけ合わせた系統間雑種（以後 WWt）はアワヨークとほとんどかわらない成績であった。

(3) 系統間一代雑種（WW）の出荷成績

枝肉上物範囲（65～80kg）の出荷豚の成績である。

給与飼料は去勢は肉豚用飼料，雌は種豚用飼料で仕上げた。

① 格付け成績

去勢では上物率では WWg が 46.2% であり，WWt の 37.5% より良かったが平均格付けとして表下*印のとおり計算した場合，「並」が無かったので WWt がやや良い結果となった。

雌は，少頭数の結果であるが，上物率，平均格付けとも WWt が良い結果となった。

格落ち理由としては去勢では厚脂，雌では薄脂

であった。

② 出荷豚の状況

枝肉歩留まりは WWg 去勢が 63.6%，雌が 63.0% であり，WWt 去勢が 62.7%，雌が 62.5%，去勢，雌とも WWg がやや良かった。

出荷日齢については WWg 去勢が 186.7 日，雌が 193.0 日，WWt 去勢が 187.3 日，雌が 201.5 日であり，去勢，雌とも WWg がやや早かった。

今回の成績はアワヨークの繁殖成績や系統間一代雑種の発育成績について示したが，WW の繁殖成績と WWD の発育及び産肉・肉質成績が重要であると考えており，今後更に一系統との組合せについて検討すると共に，今回生産された WW 雌を繁殖母豚として調査する予定である。

表5 格 付 け 成 績

	総頭数	格 付 け				*平均 格付け	格落ち理由		
		上	中	並	上物率		脂肪厚	薄脂	
去勢	WWg	13	6	3	4	46.2%	1.8	7	0
	WWt	8	3	5	0	37.5%	1.6	4	1
	全 体	21	9	8	4	42.9%	1.8	11	1
雌	WWg	2	1	1	0	50.0%	1.5	0	1
	WWt	4	3	1	0	75.0%	1.3	0	1
	全 体	6	4	2	0	66.7%	1.3	0	2

*平均格付けは上1，中2，並3，外4とし計算

表5 格付け成績

性	区分	頭数 (頭)	出荷体重 (kg)	枝肉重量 (kg)	歩留まり (%)	出荷日齢 (日)
去勢	WWg	13	115.0 ± 5.3	73.1 ± 3.2	63.6 ± 0.9	186.7 ± 12.5
	WWt	8	115.8 ± 5.4	72.6 ± 3.5	62.7 ± 0.9	187.3 ± 8.3
	全体	21	115.3 ± 5.2	72.9 ± 3.2	63.2 ± 1.0	186.9 ± 10.9
雌	WWg	2	113.5 ± 12.0	71.5 ± 7.9	63.0 ± 0.3	193.0 ± 12.7
	WWt	4	118.8 ± 3.9	74.3 ± 4.1	62.5 ± 1.9	201.5 ± 7.5
	全体	6	117.0 ± 6.7	73.4 ± 5.0	62.7 ± 1.5	198.7 ± 9.2